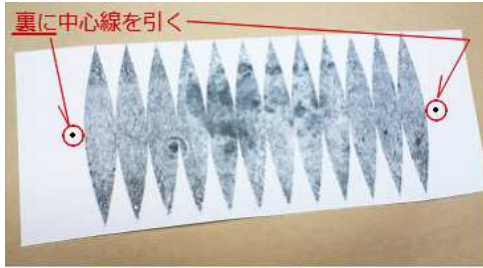


惑星・衛星模型 作り方の例

1. 型紙を切りぬこう



①型紙を切りはなし、うら返しにして、透けて見える左右の黒丸を目印に、型紙の中心線を引きます。



②余白をていねいに切り取る。きれいに切るとうまく仕上がります。切りすぎるとすき間になります。



③中心線近くまで深く切り込みます。切り込みが浅いと、貼り付けたときにシワになります。

2. スチロール球に型紙の中心を巻きつけよう



④球のつぎ目に細くスティックのりをぬります。たくさんぬると、のりの水分で型紙が伸びてしまいます。



⑤球のつぎ目に型紙の中心線を合わせて貼り付けよう。型紙の両端がぴったり合うよう、調整しながら貼ろう。



⑥一周貼り付けたところ。もし型紙が重なったり、すき間ができたらしら、そとはがして貼り直そう。

3. 型紙をのり付けしよう



⑦液体のりをようじの先に付けて、型紙のうら全体にぬります。あまり付けすぎると、はみ出してベタベタします。ぬったら乾かないうちに貼り付けよう。



⑧1枚ずつしっかり貼っていきます。となりの型紙と重なったり、すき間ができてしまったら、ようじの先でそとはがして貼り直そう。



⑨ちょうど半分です。まっすぐになっていないときは、ずれているところをようじではがして貼り直そう。



⑩全部貼り付けたら完成です。全体を押さえてきれいに仕上げよう。シワは乾くとあまり目立たなくなります。

※のりが付きにくいときは、筆でスチロール球にのりを塗るとしっかり付きます。